

第2510地区 第11グループ



2011~2012

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2011~12年度
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために



Reach Within to Embrace Humanity

2011~12年度
国際ロータリー会長

カルヤン・バネルジー

Kalyan Banerjee

藤田正男 会長 テーマ —— こころから、心へ、すべてに感謝し、喜びを分かち合おう ——



2月22日 卓話 函館市消防本部警防課救助係高度救助隊 副隊長 山崎 誠氏 他2名

《第2327回例会》 第32号 3月7日(水)

本日のプログラム

台湾訪問報告

★会長 藤田正男

★幹事 小河博保

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二チロビル4F TEL23-3870

内科・神経科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・歯科

医療法人
鴻仁会**深瀬病院**

診療時間

(月曜日～金曜日) AM 9:00～PM 7:00
(土曜日) AM 9:00～PM 3:00
(日曜日・祝日) AM 9:00～PM 0:30TEL: (0138) 41-1221(代) FAX: (0138) 40-1245
Eメールアドレス: fukase@msl.ncv.ne.jp
函館市松川町30番12号

- 急患受付随時・往診対応可
- 通所リハビリテーション事業所併設(デイケアふかせ)

(広告掲載: 深瀬 晃一 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【3月6日現在のアクセス数: 12668件 (+46件)】

◎2月8日出席報告 (中川 洲平 委員長)

会 員	24名	出席率対象会員	24名
		出席規定免除会員(a)	0名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	21名	当日欠席	3名
他クラブ出席	2名	出席合計	23名
出席率		95.83%	

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番

次回・3月14日
プログラム

会長エレクトセミナー報告

鶴喰 理三 会長エレクト

2月22日の記録

◎司 会 藤田 正男 会長

◎齊 唱 それでこそロータリー、四つのテスト

◎ゲ ス ト 函館市消防本部警防課救助係高度救助隊 副隊長 山崎 誠 氏 他2名

◎会長報告 藤田 正男 会長

○小笠原 孝会員にメジャードナー2回目のクリスタル像とピンが届きましたのでお渡しいたします。

○理事会報告

・会長エレクトセミナー並びにロータリー財団・米山セミナーへの出席旅費等について(3月10日・11日)

鶴喰会長エレクト分として総額48,780円(登録、JR、宿泊含む)承認されました。

尚、財団・米山セミナー登録料3,000円をプラスして、合計51,780円となります。

・1月末日現在の決算報告について

承認されました。

・クラブ奨学生募集について

クラブアッセンブリーにて4月からの奨学生募集について討議の結果、全会一致で引き続き遺愛高校の野田先生にお願いすることにし、西尾クラブ奨学会委員長に手続きを一任することになりました。

○10・11グループ第4回会長幹事会報告

・IMについて 柴田ガバナー補佐より説明。(プログラム等)

・東日本大震災救援奉仕事業の支援について 能戸ガバナー補佐より説明。

(経過報告と今後の事業について)

・合同事務所下半期分担率の確認 承認されました。

・合同事務所 パソコン回線の光通信への切り替えについて 承認されました。

・10・11グループチャリティゴルフ大会開催について

・その他

・次回の会長幹事会日程について 3月9日(金)幹事会、4月12日(木)会長幹事会(函館五稜郭RC・森RC)

・2010-2011年度IM余剰金の第2510地区大震災救援奉仕事業プロジェクトへの送金の各クラブ寄付額明細報告

○2月18日(土)10・11グループのIM出席報告。

○熊澤ガバナーより、3月11日東日本大震災の寄付と台北東北RCへの感謝状が届きました。各テーブルにコピーを置いてあります。台北東北RC記念式典において祝辞と一緒に会長に手渡し致します。

○米山奨学生の世話クラブとカウンセラーの引き受け依頼が来ております。

(函館大学3年中国の李 伊朋(りいほう)さん。

本日の理事会に出します)



小笠原 孝 会員



◎委員会報告

○クラブ奨学会委員会 西尾 昌一 委員長

17日、次期奨学生推薦依頼に遺愛高校へ行って来ました。野田理事長は不在で、福島校長と話をしてきました。

当クラブ奨学生でした高杉菜月さん（生徒会副会長）が卒業式に卒業生代表として答辞を述べるそうです。

○財団・米山委員会 石橋 輝夫 委員長

小笠原会員は2回目のメジャードナーでレベル2になります。

市内クラブでは3人目のレベル2です。

◎幹事報告

○次週29日の例会は自主休会に変更です。

○例会終了後、臨時理事会を開催いたします。

○例会終了後、台北東北RC式典出席の最終確認をしますので、参加者は残って下さい。

◎親睦活動委員会 柴崎 晃 委員

ニコニコボックス発表

藤田会長・弗田会員・森 会員・増田会員・小笠原会員・柴崎会員

……消防本部の山崎様を歓迎して

石橋会員……小笠原さんロータリー財団へご協力ありがとうございました。IMのパネリスト無事終わりました。

◎卓話「東日本大震災について」 函館市消防本部警防課救助係高度救助隊 副隊長 山崎 誠氏 他2名

緊急消防援助隊 北海道隊

- ・札幌市消防局ヘリが発災日の11日の夕方、仙台市へ出発
- ・翌12日から5月1日まで1,296名が宮城県石巻市で活動
- ・函館市は救助隊を中心に73名を派遣
※苫小牧からフェリーで秋田港（のちに仙台港）に入港し、陸路で石巻市のキャンプ地へ
- ・全国の派遣状況は岩手・宮城・福島県を除く44都道府県から派遣
- ・3月11日～6月6日まで延べ10万4,093名が活動
- ・全国の緊急消防援助隊の救助救出実績は4,614人（北海道隊253名、95遺体、救急618件）
※衣食住に関する物資から、救助活動に使用する資機材まですべて用意する。（自己完結）

消防の応援協力体制

- ・消防は各自治体（市町村）ごとに設置
- ・広域消防相互応援協定
近隣市町村・北海道内の災害時に出動
- ・緊急消防援助隊
日本全国の災害時に出動
- ・国際消防救助隊（IRT）
世界各国の災害時に出動

人命に境界線なし！

日頃の防災対策として

- ・食料3日間分の確保
- ・トイレの水のために風呂の水は翌日までとっておく
- ・車のガソリンは半分くらいになったら給油する

など、心がけて下さいとのことでした。

（会報担当者：渡部 二康 委員）